

◆ 平成29年度 鳴門市 各部長実行宣言（年度末報告） ◆

（ 企 業 局 ）

企業局長	山内 秀治
企業局次長	花補佐 憲二

達成度区分	◎：達成(100%以上) ○：ほぼ達成(80%以上 100%未満) △：未達成 ×：未着手
-------	--

No	重点項目	目標(何を、どうする)	各取組の達成度	達成状況等
1	共同化による浄水場更新事業の推進	①平成29年度協議会設置後に事業費負担など基本的事項について協議を進め、負担割合を含め運営方法を決定していく。 浄水場施設の運営管理についても、さらなる民間活力の導入による技術力やノウハウの活用について検討を進める。	◎	北島町との浄水場共同化について、5月に浄水場共同化に関する覚書を締結。8月に「浄水場共同化協議会」を設立し、先進地視察など浄水場共同化に向けた調査・検討を担当職員で構成する幹事会で進め、費用負担割合等の協議が整ったことから、入札による事業者を決定。今後、建設及び維持管理、費用負担割合等の基本的事項の決定及び国交省等許認可を含めた事前協議のほか「共同浄水場基本計画」の策定作業を進めることとした。
	【総括達成度】 ◎			
2	水道事業ビジョンにそった料金改定作業及び施設耐震化計画の策定	① 施設の更新、耐震化については、現有施設のダウンサイジングや統廃合を視野に入れた最適化を目指し、「水道施設耐震化計画」を策定する。 ② 「水道事業ビジョン」や経営戦略に掲げる施策等を着実にすすめるほか、中長期の財源確保のための料金改定率や実施時期について検討を進める。	◎	「水道施設耐震化計画」については、27年度に取りまとめた基本方針にそって、浄水場施設を除く、送配水施設の耐震化計画として策定を進めた中で、徳島県が平成29年8月に公表したの中央構造線活断層帯を震源とする直下型地震の震度分布等による被害想定を反映させるなど計画を策定した。 料金改定に向けた事業審議会を開催し「水道料金のあり方について」諮問、今年度は3回開催する中、今後改定の時期や料金改定率について、30年度に答申をいただく予定としている。
	【総括達成度】 ◎			
3	水道事業の現状等について市民への広報啓発と緊急時対応力の向上	①施設更新の必要性や公営企業の採算性確保など、水道事業モニター制度を新設しさらに事業運営の理解や必要な財源確保についてわかりやすい情報発信に努める。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・「水道事業モニター会議」を1回目をROKUで開催。資材なども手にとりながら事業内容を具体的に説明。4回目は浄水場現地での説明会を実施。 ・8月に本庁市民ギャラリーにて写真パネル展を実施。 ・ケーブルテレビ広報番組で「水道事業の取り組み(挑戦)」をテーマに11月放映。 ・成人式の会場にて水道に関するチラシを昨年に続き配布。 ・出前講座についても2団体の申し込みがあり1月、2月に実施。広報2月号より連載で経営状況について事業の情報発信に努めた。 ・水道を身近に考えていただく機会として、夏休みに「浄水場親子見学会」を昨年に引き続き開催(参加 22人)した。
	【総括達成度】 ◎			

No	重点項目	目標(何を、どうする)	各取組の達成度	達成状況等
4	SGグランドチャンピオン等の開催に向けた安全面の確保及び新たな経営形態への実施に向けた調査及び準備	①来場者の安全対策を優先課題とし臨時的、応急的措置を十分精査しながら確実な開催運営、結果としての売り上げ向上を目指す。	◎	<p>昨年のSGに引き続いての開催となり、課題をふまえた施設運営や場内整理への対応など、スムーズな運営に努めた。</p> <p>今年は阿波踊り空港にブースを設け、ボートレース公営競技の収益金による社会貢献活動についての情報発信を実施。各種イベント開催も概ね盛況であり、来場者の安全確保が図れた。</p> <p>(SG売上92億1600万円)</p>
	【総括達成度】	◎		<p>②モーニングレースの実施体制構築に向けて検討を進め、BR鳴門経営戦略アクションプランにそった施策の推進。</p> <p>モーニングレースについて、30年度下半期からの開催が決定し、各種委託関係や運営上の見直しを進めた。</p> <p>29年度一般レース売り上げにおいても、2月末で1日平均約1億円で推移しており、3月補正後の純利益は約10億円以上を達成できる見込みである。</p>
5	地域開放型施設としての利用促進及び周辺エリアのイメージアップ	①開放施設の周知と共に、レース開催時のみならず非開催日におけるエリアの利活用を図る。	◎	<p>地域開放型施設として「ROKU」や「なるちゃんホール」においては各種会合や講演会などで、のべ約40,000人以上の利用。開催日における施設内のキッズルームの利用と合わせ、芝生広場に導入したエア遊具「なるちゃんワールド」も幅広くご利用いただくなど、その他のイベント行事もあわせイメージアップの向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上運動会(7月) ・キックバイクレース(9月、12月) ・ウォータファンタジー(12月)
	【総括達成度】	◎		<p>②BR鳴門周辺エリアをプレイパークゾーンと位置づけ、整備を進める一方、新たな民間施設との連携により、エリア周辺を幅広い年代による交流の場としてイメージアップを図る。</p> <p>昨年に続き、プレイパークの一部として、桑島テニスコートの残り3面の工事について着手した。BR鳴門南東部エリアについては、サイクルステーション、スケートパーク広場、バスケットコート、芝生広場の多目的活用等に向けた整備のための実施設計に着手した。</p>